

# えんくるり事業



# No.17

令和4年8月発行  
鳥取県社会福祉協議会  
地域福祉部  
TEL0857-59-6332

# News Letter

## 社会福祉法人の力を集結 ～社会福祉法人連絡会の取組み～

### 米子市 地域お助けネットワークよなご

米子市では、昨年度の役員会において、各法人で取り組んでいる社会貢献活動をリスト化し、地域での活動に広く活用できるようマッチングを行う仕組みを事業化する方針が決まりました。その後、総会の承認を得て「地域お助けネットワークよなご」として取り組んでいくこととなりました。

#### 【地域お助けネットワークよなご】

加入法人が持つ資源を地域で活用してもらうことで地域活動を活性化させ、地域でのつながりを再構築し、米子市を誰もが孤立しないまちにすることを目指しています。

具体的には、「地域貢献活動に関する調査」(※)でまとめた各法人の資源のうち、施設、備品、人材等をピックアップして活用の手引きとしてまとめ、地域の方に活動場所の提供や備品の貸出、講師派遣等を行っています。

6月には、利用第1号として、住吉地区民生児童委員協議会からの依頼で、みその児童福祉会が児童の生活支援について講演を行い、大変好評でした。活用の手引きについては、各地区の公民館などに配付し、活用の促進を図っていく予定です。



#### ※「地域貢献活動に関する調査」

加入法人が取り組んでいる地域貢献活動を、加入法人同士や地域で情報共有していくため、具体的な内容について、「就労支援・地域生活支援」「居場所づくり」など主に8つの項目別に調査しました。

今後この調査を毎年行い、加入法人同士がそれぞれの取組み状況を共有するとともに、法人間の連携による取組みを促進していく予定です。

#### 参加法人

あしーど・いずみの苑・敬仁会・光生会・宏平会・こうほうえん・寿保育会・尚徳福祉会・祥和会・真誠会・鳥取県厚生事業団・鳥取県ライトハウス・虹保育会・博愛会・ひばり保育会・みその児童福祉会・地域でくらす会・めぐみの風・もみの木福祉会・やつなみ保育会・遊歩・養和会・よなご福祉会・米子市社会福祉協議会 (五十音順)

### 琴浦町 生活用品支援事業

**生活用品支援事業**

**目的** 生活に困窮されている方へ町民・企業・商店の皆さんから生活用品の寄付を募り提供する中で、困窮の方の自立を支援する仕組みづくりと共に、町民が互いに助け合いの心で暮らす取り組みを進めます。

**事業の趣旨** ① この事業に賛同いただける町民・企業・商店のみなさんに事前に寄付できる生活用品を募集いたします。  
② 当該困窮の方等に届けるための委託先として、寄付を受けた生活用品を相乗りにお渡しします。

**寄付者** 町民 米子市社会福祉協議会(社) 立石会・尚徳福祉会

**受益者** 生活に困窮している方

※ 実需を通じて、困窮者の生活状況に応じ、関係機関と連携を取りながら自立を支援していきます。

**取組品** トイレットペーパー、タオル、ティッシュペーパー、洗剤、歯ブラシ、ヘアブラシ、ボディクリーム、シャンプー、お風呂用洗剤等

事業実施者 米子市社会福祉協議会(代表) 立石会・尚徳福祉会  
(代表) 琴浦町社会福祉協議会 電話 52-3600

琴浦町では、昨年度の法人連絡会において、コロナ禍でにっここ食堂(こども食堂)の取組みが進められない中、法人としてできることについて具体的に協議を進めていくため、各法人で直接地域住民と関わっている職員が集まる場を設けました。

そこで、琴浦町社協から、「生活に困っている方からの相談を受けるなかで、食料の提供(給付)を受けることに抵抗感を持つ方がいる」との報告がありました。

ただ、そういった方は、生活用品についても困っていると思われるので、生活用品の提供であれば受け入れられるのではないかと考え、各法人や地域から眠っている生活用品を募集し、相談に来られた方で必要とされている方に提供する事業を提案されました。

他法人からは、生活用品を地域や職員から募集することはできると思うが、集まったものを保管する場所をどうするのかといった意見もありましたが、各法人で保管場所を確保することで進めていくこととなりました。

7月から事業を開始し、生活に困って相談に来られた方に必要な生活用品について伺ったところ、オムツなどの購入が負担になっている方があったため、早速提供し、大変感謝されたそうです。今後も地域に必要とされる事業として期待されます。

#### 参加法人

赤碕福祉会・琴浦町社会福祉協議会・立石会 (五十音順)

## 八頭町 社会福祉法人連絡会設立

地域における生活課題が複雑化、深刻化するなか、八頭町では、制度の狭間にある課題などに対応するため、令和元年に町役場と八頭町社会福祉協議会が策定した「地域福祉推進計画」に、社会福祉法人や福祉事業者が連携して地域課題の解決に向けた事業を展開していくことを位置づけました。

そこで、八頭町内の社会福祉法人5法人で「社会福祉法人連携推進のための意見交換会」を設け、取組みに向けて協議を重ねてきました。

地域での課題等を整理しながら、法人としてどのようなことができるのかといったことや、地域福祉推進計画との関連性などについて検討しながら、連絡会として目指すものをまとめていきました。

そして、令和4年3月に設立に向けた最終的な意見交換会を開催し、6月6日に、八頭町社会福祉法人連絡会設立総会を開催しました。

7月には第1回代表者会を開き、今年度の事業計画や予算について協議し、今後具体的な取組みについて協議することとしました。



### 参加法人

愛光会・ふなおか作業所・やず・八頭町社会福祉協議会・れしーぶ（五十音順）

## 第2回相談員連絡会のご案内

今、社会福祉法人の**力**が、**地域**に必要とされています

法人・施設の**ちょっとした**手助けが

困っている人の**大きな**手助けになることがあります

わたしたちに**できること**は何か？一緒に考えてみませんか？

- 日時 令和4年9月13日（火）13:30～15:45  
会場 新日本海新聞社中部本社ホール  
内容 (1) 講演：「鳥取県内のひきこもり支援の現状等について（仮）」  
講師：NPO法人鳥取青少年ピアサポート  
とっとりひきこもり生活支援センター  
相談員 山本 満 氏  
(2) グループワーク：「ひきこもりの方に対する支援について」

ひきこもりの方の現状を知っていただき、**自分たちにできること**について、考えていきたいと思えます。

※現在、えんくるり事業企画委員会において、ひきこもりの方への支援について、社会福祉法人のネットワークを活かした支援ができないか、検討を進めているところです。

- 参加費 無料  
申込方法 下記URLもしくはQRコードにアクセスいただき、必要事項を御入力の上、送信ボタンをクリックしてください。  
<https://forms.gle/uSXAAlphaUyVp65NK9>  
申込締切 令和4年9月6日（火）

